

令和 5 年

安全功勞者内閣総理大臣表彰

令和5年7月1日

内閣府大臣官房総務課

令和5年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

(分野別五十音順)

(学校安全関係)

[団 体]

大分県立臼杵支援学校	(文部科学省)
鹿児島県いちき串木野市立旭小学校	(文部科学省)
岐阜県恵那市立恵那東中学校	(文部科学省)
高知県立山田特別支援学校	(文部科学省)
千葉県立銚子高等学校	(文部科学省)
山形県南陽市立荻小学校	(文部科学省)

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	<small>おおいたけんりつうすきしえんがっこう</small> 大分県立臼杵支援学校
所 在 地	大分県臼杵市
代 表 者	<small>さとう しげる</small> 校長 佐 藤 茂
功 績 の 概 要	<p>令和元年度から、児童生徒が適切に判断し、主体的に行動できる「防災教育」に取り組んでいる。この取組は、指導内容や指導方法を引き継ぎながら改善を加え、4年目を迎えている。本校オリジナルキャラクター『ザ・ボウサイーズ』による知識・情報の周知と具体行動の提案、行動評価を繰り返す中、主体的に行動できる児童生徒が増えている。教員は、年間指導計画、個別の指導計画等を「防災教育」の視点から見直し、指導内容の関連を整理し、児童生徒が主体的に行動できるよう指導した。生活単元学習や特別活動の学習場面や日常の生活場面で、自分で考え行動する姿が多く見られるようになった。全校集会を活用した防災学習を進めるとともに、関連機関などと連携し、地域での防災教育にも取り組み安全教育の推進を行った。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	かごしまけんいちきくしきのしりつあさひしょうがっこう 鹿児島県いちき串木野市立旭小学校
所 在 地	鹿児島県いちき串木野市
代 表 者	みやざき みどり 校長 宮 崎 み ど り
功 績 の 概 要	<p>学校教育目標「心豊かで自ら学ぶ意欲をもち、たくましく生きぬく子どもを育てる」の下、安心・安全な学校環境づくりを目指し、地域との連携(スクールガードによる集団登下校や職員・保護者による立哨指導)を行うことにより、安全教育の推進に多大な貢献をした。平成5年10月1日から交通事故ゼロが28年間を経過しており、令和4年6月29日で10,500日に達した。また、毎月1回の安全タイムでKYT(危険予知トレーニング)を実施し、安全に対する意識の高揚に努めている。また、原子力防災に関連した実効性のある訓練として、近隣の小中学校と連携して保護者引き渡し訓練を実施し、実際の災害を想定した課題等の確認を行っている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ぎふけんえなしりつえなひがしちゅうがっこう 岐阜県恵那市立恵那東中学校
所 在 地	岐阜県恵那市
代 表 者	にしお ひでのり 校長 西 尾 英 憲
功 績 の 概 要	<p>学校教育目標「知識を深め心豊かに躍動する生徒」のもと、学校安全・地域安全の推進を目指し、恵那東防災リーダー育成実行委員会大井町自主防災隊、恵那市役所危機管理課等との連携により学校と地域が一体となって組織的に防災教育を行っている。近い将来起こりうる南海トラフ大地震に備え、中学生が地域社会人として貢献する人材になるという願いから、平成30年に「恵那東防災リーダー実行委員会」を発足させ、以降、生徒が主体的に取り組む防災活動の実践を続けてきた。5年が経過し、防災教育は学校の誇りある教育活動として定着し、生徒の防災に対する意識も年々高まってきた。この取組には地域全体も深く関わっており、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が地域と生徒たちの橋渡し役となって、密接な地域連携を生み出している。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	こうちけんりつやまだとくべつしえんがっこう 高知県立山田特別支援学校
所 在 地	高知県香美市
代 表 者	たかはし しんじ 校長 高 橋 信 司
功 績 の 概 要	<p>教育目標「新たな時代に胸を張り、主体的に生きる社会人の育成」の下、生き抜く力の育成を目指し、教育目標と防災教育を有機的に関連付けた取組を全校で進めてきた。知的障害のある児童生徒の防災学習の内容に関わる研究を重ね、「生活単元学習における防災教育単元系統表」を作成した。その系統表に基づき実践・評価・改善を行うP D C Aサイクルを構築、5年にわたり実践を積み重ね、小中高12年間の系統性のある防災教育を行っている。また、防災学習の充実とともに、多様な避難訓練の実施、様々な角度から防災意識の醸成を図る取組（訓練や地域の防災イベント参加、保護者への啓発等）を継続しており、地元自治体や地域住民、学校と密接に連携した実践を重ね、学校の防災対応力の向上や地域防災への啓発に成果をあげている。こうした取組は、さまざまな障害種や通常の小中高等学校にも参考となり模範となる実践である。また、実践を県内だけでなく全国へ発信しており高い評価も得ていることから、防災教育の推進に多大な貢献をしているといえる。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ちばけんりつちようしこうとうがっこう 千葉県立銚子高等学校
所 在 地	千葉県銚子市
代 表 者	すがや けんいち 校長 菅 谷 健 一
功 績 の 概 要	<p>教育目標「私たちは、1. 読書力・傾聴力 2. 発信力 3. 継続力の涵養に努めます。」の下、生徒に育みたい資質・能力の養成を目指し、平成26年度より県立学校改革推進プランにより学校設定教科「防災の学び」を設置し、銚子市教育委員会や千葉科学大学等と連携して地域に根ざした防災教育や探究活動の実践に継続して取り組んでいる。「防災の学び」及び総合的な探究の時間を活用した「防災における探究活動」を統合させ、積層図の作成・外部講師による講演・銚子ジオツアー・課題研究・県銚アカデミアを一連の学びとして確立させて行うことにより、災害安全教育の推進に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	やまがたけんなんようしりつおぎしょうがっこう 山形県南陽市立荻小学校
所 在 地	山形県南陽市
代 表 者	よしみず じゅんいち 校長 吉 水 順 一
功 績 の 概 要	<p>学校教育目標「進んで学ぶ子ども・心豊かな吉野の子ども・健康でたくましい子ども」の下、発達段階や時期、地域の特性を生かした学校安全計画を作成し教育活動を展開している。その中で、防災関係諸機関と連携した「土砂災害想定避難訓練・防災学習」、PTA広報誌を活用した防犯意識高揚のための啓発活動、AEDを使った心肺蘇生法学習会等行うことにより、安全教育の推進に多大な貢献をしている。学校・家庭・地域の信頼関係を土台とし、学校安全計画に沿った意図的・計画的な教育実践により、児童自らが「自分の命は自分で守る」ことを意識した危機管理能力の育成が図られ、現在不登校児童や登校しぶりの児童、交通事故ゼロの継続へとつながっている。</p>

(連絡先)

内閣府大臣官房総務課管理室

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

TEL 03-5253-2111 (内31221)